



金沢市立薬師谷保育所

目的及び テーマ	「ねずみのおむすびころりんやさん」 身近な食べ物を題材にして、ごっこ遊びをしたり実際に味わったりする。
対象及び 参加人数	3歳児 11名
実施日	11月～1月（表現会11月21日、おむすび作り1月15日 お店屋さんごっこ1月27、28日）
実施主体	金沢市立薬師谷保育所
会場	金沢市立薬師谷保育所 保育室
スタッフ	保育士
内容等	<p>○絵本読み聞かせから劇ごっこ「おむすびころりん」をする。 ○劇に必要なおむすびの製作をする。 表現会で劇遊び「ねずみのおむすびころりん」をする。 ○自分でおむすびを作って食べる。（紫蘇の粉を入れてのりをまく） ○紙でおむすびを作っておむすびやさんごっこをする。 中に入れる具材なども作る。 ○保育所全体でお店屋さんごっこをし、「ねずみのおむすびや」を出店する。 お客さんに具材を選ばせ中身を入れて実演販売するシステム （具材はからあげ、梅干し、しゃけ、ワカメを紙などで製作）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
成果	<p>大好きな絵本の読み聞かせから始まり劇遊びにつなげ、身近な食べ物である「おむすび」に興味を持ち実際に自分で作り味わせると、とてもおいしく感じたようで、さらに自分たちでおむすびを作って販売するごっこあそびに発展させることが出来た。本物のおむすびを作ったことで、握る手つきや感触をごっこあそびで再現していた。家庭でもおむすびを自分で作ったという報告があった。</p>
今後の課題 感想等	<p>おむすびは身近によく食べるのだが、意外に自分で作ることは少ない。 食べることと遊ぶことがひとつの流れになる経験が出来たので、また今後もこのようなきっかけをみつけて取り入れていきたい。 おにぎりの中身はまた違う具材を入れて保育所でも作ってみたい。</p>